



工業系だより

北関東三県工業高校生徒研究発表大会

最優秀賞

～日本一の実業高校へ
また一步近づいた～

2月10日(水)に足利工業大学(栃木県)で、「北関東三県工業高校生徒研究発表大会」が開催され、テクノフェア2015で最優秀賞を受賞した機械システム科3年生の農工ものづくり研究班6名が群馬県代表として出場した。(工業系だよりNo.7号参照)

テーマ「枝豆さや剥き機の製作」と題して、その研究背景や製作過程、さらに枝豆さや剥き機に「むくゾウくん」という愛称のキャラクターを生み出し、地域へ提供する様子を発表し、最優秀賞という最高の評価を頂いた。

班長の甲崎樹くん(薄根中出身・3T1)は「活動を通して、アイデアを形にする難しさとおもしろさを知った。社会人になっても地域社会へ貢献できる技術者になりたい。」と卒業を間近にして語ってくれた。



むくゾウくん

この大会は第12回を迎えるが、本校が群馬県代表として連続で出場し始めて6年目となる。この間、最優秀賞を獲得することが、日本一の実業高校を目指す本校にとって大きな目標であり、その悲願がようやく達成できた。来年もこの大会に出場して、2年連続の最優秀賞受賞を目指します。



校内(学習成果発表会)での発表の様子



2級土木施工管理技術検定試験

17名合格

～難関国家資格へ挑戦～

難関国家資格である「2級土木施工管理技術検定試験」を建設コース3年生20名の生徒が受験し、17名が合格した。この資格は、河川・道路・橋梁・鉄道・上下水道などの土木工事において、主任技術者になるために必要な資格である。そのため建設コースでは、この資格を取ることが目標のひとつであり、学習したことの集大成でもある。

合格した伊藤貴俊くん(沼田南中出身・3T2)は「将来は建設会社に就職するため、絶対に取りたい資格でした。そのため放課後や休日の補習にも積極的に参加した。みんなで遅くまで残り、模擬試験では得点を競い合い、お互いに間違っただ箇所を教え合った。みんなががんばったから自分もがんばれた。」と語ってくれた。

<3T1>

青木 誠雅(利根中出身)	石井 健太くん(沼田西中出身)
桑原 蓮滋(沼田南中出身)	小林龍太郎(沼田中出身)
白井 智基(池田中出身)	関上 高士(沼田中出身)
丸山 竜聖(川場中出身)	横坂 尚也(昭和申出身)

<3T2>

伊藤 貴俊(沼田南中出身)	生方 大起(沼田中出身)
小池 香澄(新治中出身)	鈴木 涼太(沼田中出身)
角田 一希(沼田東中出身)	永井 誠(沼田東中出身)
中野 紫晶(白沢中出身)	本多 巨樹(新治中出身)
丸山 竜雅(川場中出身)	

ジュニアマスター 20点

☆ジュニアマスター 認定者発表☆

今年度も多くの生徒が資格や検定にチャレンジし、13名が「ゴールド」、4名が「シルバー」の称号を得た。

<ゴールド> 13名 *得点45点以上

機 械 ｺｰｽ: 飯塚友規
 メカトロｺｰｽ: 横坂涼太・倉澤豊・細矢竜聖
 本多駿兵
 建 設 ｺｰｽ: 青木誠雅・小林龍太郎・白井智基
 関上高士・横坂尚也・伊藤貴俊
 本多巨樹・丸山竜雅

<シルバー> 4名 *得点30点以上

機 械 ｺｰｽ: 富澤拓弥
 建 設 ｺｰｽ: 石井健太
 加工技術ｺｰｽ: 金子 凌・野口 峻